◆ 受験国語小論文指導塾 通塾に当たっての注意事項 ◆

必ず、生徒さんと保護者様が一緒にご確認の上、予めご納得、ご了承の上で入塾をお申込みください。

授業中に該当する行為があった場合、講師が一つ一つ注意をしていますと、その分生徒さん一人一人の貴重な授業時間が削られます。それは、生徒さんだけでなくご家庭にとっても多大な損失です。

そういう状態になることを未然に防ぐ為、予めご家庭の方で注意喚起の徹底をお願いいたたく存じます。

また当教室は、店舗またはオフィス利用物件と住居物件が混在しているマンションの一室になります。

従いまして、集合住宅と同じように一般的なマナーが必要となります。

その点も含めてご理解頂いた上で、注意事項の遵守について何卒ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

① **通塾時刻…【授業開始時刻よりも早く着きすぎないようにしてください。】**

授業開始 10 分前までは、教室を開放いたしません。

- ・マンションの玄関はオートロックになっている為、インターホンを鳴らしてください。玄関に入った後は寄り道をせず、速やかに教室へ向かってください。
- ・「早く着きすぎた」「時間をつぶす場所がない」等という理由による教室での待機は認められません。また、教室前の廊下は共用スペースとなり、長時間の滞在は周辺への迷惑行為に当たる為、固く禁止させて頂きます。エレベーター付近や階段に座り込む、複数で固まって占領するなどの行為も絶対にやめてください。
- ・事故などのトラブル防止の為、授業中に塾生が外へ出ることも認めません。飲み物の購入は必ず授業前に済ませておいて下さい。

- ・コマの入れ替え時間は 10 分とします。授業の終了後、前コマの生徒は 5 分以内に退出、後コマの生徒は授業開始 5 分前から入室してください。入れ替えがスムーズにいくようご協力をお願い致します。

定刻を過ぎても生徒が通塾しない場合、下記のように対応いたします。

- ・ご自宅と当塾との距離、通塾方法、学年、時間帯等を考慮し、5～15 分間は様子を見ます。
 - ・それでも通塾しない場合は、保護者宛メールにてご連絡します。
- 欠席・遅刻・早退などの連絡は、可能な場合は前日までに、メールまたは電話で連絡しておいてください。やむを得ず当日に欠席・遅刻・早退する場合は、必ずメールで連絡してください。
- その際、保護者による連絡が望ましいです。もし塾生による連絡があった場合、必ず保護者のアドレスを Cc に含めてメールで返信いたします。
- ※友人などを通じての口頭での連絡は認められません。

② **通塾時の持参物…【テキスト、筆記用具、ノート、ハンカチなどは必ず忘れずに持参してください。】**

特に筆記用具とノートの忘れ物は非常に多いです。ほとんど毎回当たり前のように塾のものを借りる人がたまにいますが、本来は自分できちんと用意するものです。小学生の間は保護者の方も確認をお願い致します。

忘れ物の多さや筆記用具の不足には、学力や成績の向上と深い因果関係が見られます。

学習時間を無駄にしない為にも忘れ物はなるべくしないようにしましょう。

また、授業中に喉の渇きを訴える生徒がたまにいますので、健康上の理由からも水筒やペットボトルを持参して水分補給するのをお勧めします。

塾で飲み物の提供をすることはございませんので、持病などの理由で喉が渇きやすい生徒は忘れないよう必ず持参してください。

基本的に自分で出したゴミは自分で持ち帰っていただく方針の為、飲み終わった後のペットボトルはそのままにせず必ず持ち帰ってください。

② 通塾する上での最低限のマナー…【教室、トイレ、備品などを綺麗に使ってください。】

トイレを汚したままにしたりまたは水浸しにしたり、鉛筆などで机や椅子の表面を汚したり傷つけたりする行為や塾で貸し出した筆記用具などに悪戯をして破壊する行為などはおやめください。

授業時のマナーや持参物についてはご家庭で予めきちんとご指導頂きますようお願い致します。

また、教室の建物や備品に故意に損傷を与えた場合には、保護者の方へご報告後に修繕の実費を頂きます。

【教室に入る時や出る時には、ドアの開閉に注意してください。また、エレベーターを利用する時はなるべく譲り合いましょう】

エレベーターが混んでいる時は無理に乗りこもうとするのはやめて、一度待つか階段を利用しましょう。

教室から退出の際には、廊下やエレベーター、マンションの外に飛び出さないようにしましょう。

交通事故防止や他の入居者、近隣の方との衝突を避けるためにご注意ください。

【授業中はもちろん、授業前後に教室内や外（廊下、階段、エレベーター付近・マンション周辺）で走り回ったり、大声で騒いだりなどして他の入居者の方や周辺の住民の方々にご迷惑になるような行為はしないでください】

生徒だけでなく保護者の方であっても、教室前や廊下、階段やエレベーター内、マンション周辺において複数で固まって長時間話をするなどして、公共の場所を占領することがないようお願い致します。

また、授業の妨げになるほどのお喋りをする、学習に集中している他の生徒に頻繁に話しかける、教室内を歩き回る、わざと大きな足音を立てる、許可なく教材などを保管している棚の中を覗く、勝手に開ける・備品に触れるなどの行為、講師や他の塾生に対する暴言（身体的特徴など容姿の悪口を言う、相手の経済的なことに関する批判や悪意のある質問など）・暴力（殴る、人の物を壊すなど）のような行為も絶対にやめてください。

注意してもまったく改善しない場合は、保護者との三者面談を致します。その上で改善の余地がないと判断した場合、退塾勧告をさせていただきます。

【当塾では、学習態度のしつけ（過度な声掛けや叱責）は致しません】

そのようなことをしなくても、予め学習する姿勢がきちんとできている生徒を対象としています。

特に、授業中の姿勢・態度は、学習に集中できているかどうかの目安となります。

備品を壊す・騒ぐなどの問題行為につきましては、生徒さんやご家庭に改善しようとする意志がない限り、学力の向上も期待できません。

③ 通塾手段…【マンションの契約規定により、塾に駐輪することはご遠慮ください】

近隣にお住まいの方は、徒歩か周辺の駐輪場を利用してご通塾下さい。

マンション前や周辺の公道や住宅、他の店舗前に勝手に駐輪することは絶対におやめください。

特に、マンション前の駐輪場に無断で駐輪した場合、マンション指定のシールが貼られていない自転車は違法駐輪として撤去される恐れがありますのでご注意ください。

万が一、撤去や盗難などのトラブルが生じた場合、当塾では責任を負いかねますので予めご了承ください。

※自動車で送り迎えをされる場合、マンション周辺での路上駐停車は、近隣のご迷惑となる為、固くお断りします。送迎の際の駐停車については、路上ではなく近くのコインパーキングをご利用くださいますようお願い申し上げます。

！重要事項です！生徒さんも保護者様もご納得頂けるまでご精読ください！

⑤指導を受ける際の姿勢と意識…

【小人数の個別対応塾ですが、生徒やご家庭の思いつくままに学習を進める塾ではありません】

相手の望むままに指導するのはかえって学力・成績の低下を招き、プロの仕事と言えません。

個人個人のやりたいようにやっとうまくいくのならば塾に通う必要はなく、またその時点で既に自分自身の力だけで学力は向上しているはずです。

学力がついて問題が解けるようになる喜び、成績が上がる嬉しさを実感したいという希望をお持ちであれば、なおさらプロの指示した学習方法を信じて素直に学んでください。

【学習に関して講師が指示・アドバイスしたことには、きちんと素直に従ってください】

学力向上のために講師がアドバイスや質問したことには返事をしない（無視をする）、頑なに自分のやり方（問題の解き方）を押し通そうとする、カリキュラムの順番を無視して勝手に学習しなかったり、反対に先に進めようとしたりする等の場合、成績の向上は期待できません。

また、模試を受験することやテキスト・模試の問題・資料、定期テストや模試の成績表等の持参を指示したにも拘らず、実行しなかった場合も、正確なアドバイスができず、学力向上の妨げになります。

講師は、最適なタイミング（時期）で学習の進度や範囲、学習するテキストや取り組むべき模試を見極め、無駄を省いた学習方法を指示しています。

さらに、授業中に生徒と1対1で話す時は重要性の高い内容を伝えている場合が多いです。ですから、学習に関する質問・アドバイスに対しては、適当に聞き流すことなくきちんと耳を傾けて返事をしてください。

【習い事や部活動等のプライベートを優先するのは個人の自由です。ただし、その為に不足した学習量と時間を補うには家庭学習（または塾での学習時間を増やす事）、そして自立力・自律力が何よりも重要です】

習い事や部活動を優先することで、どうしても学習時間は不足してきます。

その分、受験直前期になると入学時からこつこつ学習を積み重ねてきた生徒と比べてどうしても埋められない差が生まれてくることがよくあります。

受験というのは本来「少しでも他者より抜きん出たい」「将来を安心できるものにしたい」等の向上心からスタートする分、そうやって高みを目指せば目指す程、自ずと学習に必要な時間、労力（情報収集を含む）、費用は増していきます。

塾で配布する学習計画表などを活用して家庭での学習時間を確保する癖をつけながら、志望校を目指すための自立力・自律力を養ってください。

【大手進学塾との併用について】

元々国語に伸び悩み、大手の進学塾についていけない状態で、同時に当塾の指導を受けても、学習量が増える為、どちらもこなせずに生徒がパンクしてしまう可能性があります。事実、そういう生徒が何人も見受けられました。

また、当塾では独自のカリキュラムで授業を運営しています。

その為、他塾の補習塾のようなフォロー等は一切致しません。

ですから、例えば他塾の夏期講習の為に、1～2カ月当塾の通常授業をまるまる休むもしくは全て振替という特別対応も致しません。また、他塾のテキストの持ち込み不可はもちろん、同じテキストを使用している場合であっても必ずご購入頂きます。

※他塾に限らず、学校で購入済や兄弟姉妹が所持しているという理由によりテキストの購入を拒否することは

できません。予めご了承の程宜しくお願い申し上げます。

【国語の力がついて安定するには3～5年は見て頂く必要があります】

これまでの人生で一度でもきちんと学習した経験があれば誰でも実感できることですが、国語に限らず学力は急には身に付きません。

当塾に通えるうちは通って短期間で力をつけて、最高学年（もしくは受験間近）になったら大手の進学塾をメインにするというお考えでご入塾される方がごく稀にいらっしゃいます。

しかし、最高学年で学ぶべき高度な解法は当然習得していないですし、サッカーやピアノなどの他の習い事同様、学力の土台ができるようになるまでは、常に指導・修正が必要です。

その後成績が伸び悩んで、当塾に復学のお問合せを頂く事がたまにありますが、その時点では結局受験に間に合わないケースが大半である為、再入塾をお断りすることになります。

【当塾では成績やご希望に応じてコマの追加受講の提案は致しますが、強制は致しません】

最終的にどの学校を受験するかは、あくまでも生徒個人・ご家庭それぞれが意志と責任を持って判断・決定する事柄であり、当然ながら塾が強制するものではありません。

当塾でコマの追加や受講を説得したり、勧誘したりすることはありませんが、生徒やご家庭の求める学習レベルや志望校によっては、必要なコマ数やコースの追加をご提案することはよくあります。

塾にできることはあくまでも“現実的な提案”であり、こちらも自明の理ですが、コマを追加する・しないは塾の希望で決めるものでもありません。

ご希望（志望校）とご家庭の方針や予算との兼ね合いの中で、最終的に判断して選択されるのはご家庭になります。

～最後に～

どの受験に向けて学習するにしても、大学進学を最終的な目標にする場合、中学受験や高校受験はその一過程にすぎません。

同様に、学校の定期試験や外部模擬試験も過程に過ぎません。

真面目な優等生やそのご家庭で多いですが、目先の学校の定期試験にこだわり、学校成績は良いのに進学校への入試は振るわないというケースをよく見かけます。

学校ではあくまで「基礎」を学ぶ場所で、実際の入試に関係ないことに取り組むことも多いです。

それこそ、学校で全く教えない（教えられない）内容が、実際の入試で本当にたくさん出題されます。

目先の見栄やプライドにこだわった結果、本当の実力養成が疎かになり、難関志望校に入学できないのが一番悲惨なケースです。

皆さんが高校に進学して受験を迎える頃になってようやく実感するであろうと思いますが、受験で成功するには「骨を切らせて肉を絶つ」という考えが必要になってきます。

つまり、全教科を平均的に良い点を目指すのではなく、「入試に受かる学習法」をするということです。

それにはまず、一回一回の試験・模擬試験に一喜一憂せず、合格の為の戦略が非常に大切になってきます。

当塾の指導方針は、学習の無駄を省いて「高レベルの指導を提供することだけ」に専念しているので、難関校向けの個別対応塾としては、完全個別指導塾や家庭教師よりもリーズナブルな価格を実現しています。

見せかけの安さでごまかした指導や見当違いの学習相談を長期間にわたって受けるより、プロが厳選したテキストや参考書を使用し、入試に特化した高度な学習法を地道に続けていくことこそが、結局のところ一番労力も費用も無駄にしないで済みますし、合格への近道にもなると思います。